

ビジネスクリエーター研究学会 第26回大会

【第3報告】

アジアにおける邦人現地採用のキャリアパスと日系海外現地法人の人材

- 雇用戦略の研究 SIE s の人事戦略に関するシンガポールとタイの比較 -

報告者： 小泉 京美（相模女子大学） 杉山 章（東京福祉大学）

<発表要旨>

本発表は科研費研究(19K01925)『アジアにおける邦人現地採用のキャリアパスと日系海外現地法人の人材雇用戦略の研究』より、SIE s に関する人事戦略および SIE s の属性分類に関する比較に関する研究報告である。日系現地法人と邦人現地採用の労使関係の課題を明らかにするために、シンガポールおよびタイにて現地法人の SIE s 採用方針および SIE s としての、邦人現地採用者の就労意識についてアンケートとインタビュー調査を実施した。

調査から現地採用に積極的な企業と消極的な企業がある事が明らかとなった。消極的な企業は邦人現地採用者に対して従来型のバウンダリースパナを期待しており、積極的な企業は、邦人現地採用者のポテンシャルを尊重し、生き生きと働ける機会を与えていた。これらの違いは、海外事業の位置づけ、対象マーケット、ステークホルダーから求められる価値提供などとの関係性が見られた。

また邦人現地採用者は、働く意識の違いによる3つのカテゴリー分けが見出され、それは、自己実現の在り方との関係性が見られた。邦人現地採用に関する企業側と採用者の就労意識の違いは、不採用や人材育成の機会を損ねており、その解決が邦人現地採用の活躍という人材雇用戦略の刷新を生み出し、海外法人のプレゼンスを高め、更に日本人としての‘グローバル人材の育成’を促進する可能性を高めると考えられる。